

埼玉県越谷市竜巻被害調査

1. 調査概要

1.1 調査日程と調査地区

9月2日（月）午後 越谷市下間久里地区

9月3日（火）午前 越谷市小曾川・砂原地区～南荻島・袋山地区～大杉・船渡・向畑地区

1.2 調査者

中央大学大学院 理工学研究科 土木工学専攻 糟谷 直樹

2. 調査範囲

埼玉県越谷市の、小曾川・砂原地区、南荻島・袋山地区、下間久里地区、大杉・船渡・向畑地区において調査を実施した。図-1に示した青丸の範囲が小曾川・砂原地区、橙丸の範囲が南荻島・袋山地区、緑丸の範囲が下間久里地区、紺丸が大杉・船渡・向畑地区である。なお、図-1中の赤プロットは被害が確認された調査地点付近、緑プロットは被害がほぼない調査地点付近を示している。

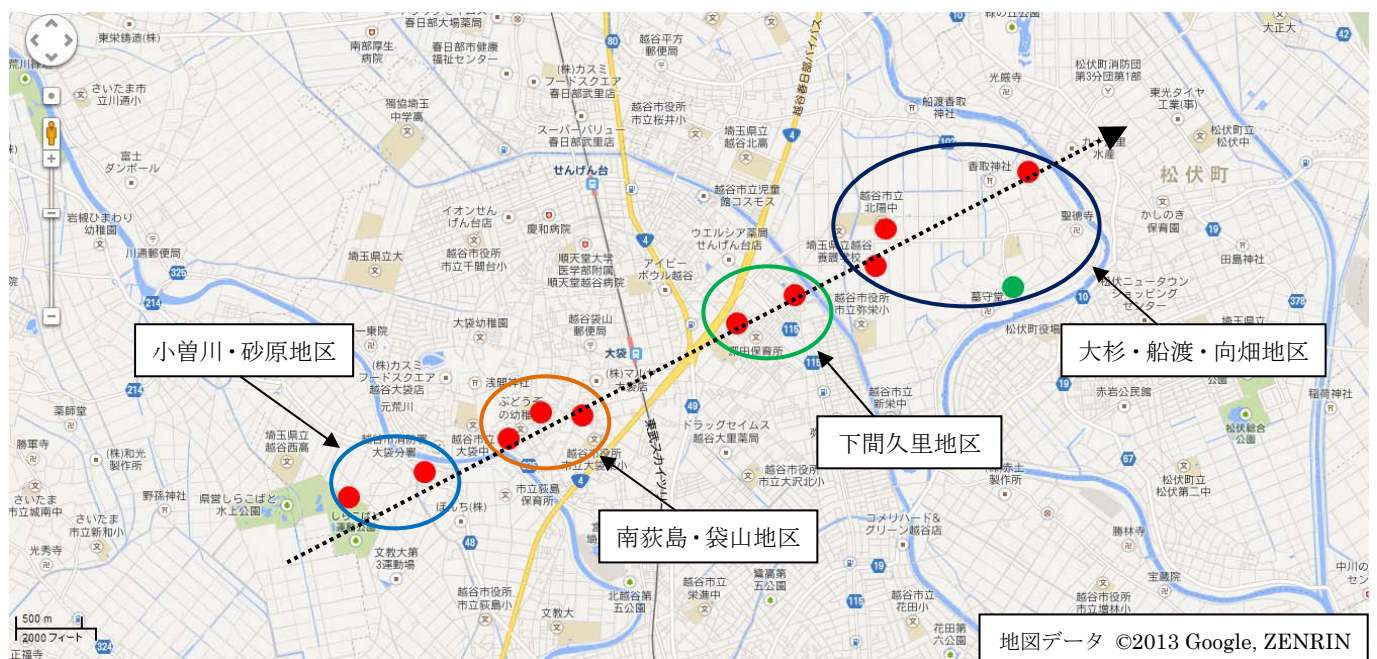


図-1 被害調査範囲（図中の矢印は竜巻進路予測を示す）

3. 越谷市における被害概要

越谷市の各調査地区における被害概要を以下に示す。

3.1 小曾川・砂原地区

写真-1 ではプレハブ小屋が倒壊している。写真-2 では家屋の屋根の瓦および屋根の一部が剥がれている。

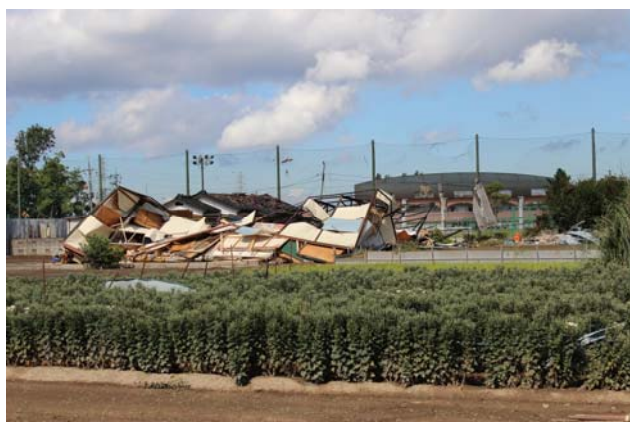


写真-1



写真-2

写真-3 ではしらこぼと陸上競技場に隣接するグラウンド周辺に設置している、コンクリート製の柱とネットが倒れている。写真-4 は、倒れたコンクリート製の柱の基部である。



写真-3



写真-4

写真-5 では廃材置き場と思われる場所のフェンスおよび、積んであったタイヤが散乱している。写真-6 では電柱が倒れ、自動車が横転している。



写真-5



写真-6

3.2 南荻島・袋山地区

写真-7では窓ガラスが多数割れている。写真-8ではブロック塀が基部から倒れている。



写真-7



写真-8

写真-9では屋根瓦が飛ばされ、壁がめくれている。また、写真-10では隣接する家屋の割れた窓ガラスと飛ばされた瓦の破片が散乱している。



写真-9



写真-10

3.3 下間久里地区

写真-11では収納コンテナのシャッターが壊れている。写真-12では金属製のフェンスが倒れている。



写真-11



写真-12

写真-13 では窓ガラスの破損や、飛来物による家屋の壁の凹み、キズが見られる。写真-14 では電柱が傾き、写真-14 奥には倒壊した木造家屋が見られる。



写真-13



写真-14

3.4 大杉・船渡・向畑地区

写真-15 では家屋の2階ベランダと屋上をつなぐ金属製のらせん階段がつぶれている。写真-16 では近接する数件の家屋で、屋根が飛ばされている。



写真-15



写真-16

写真-17 では給食センターの窓ガラスが多数割れている。写真-18 ではプレハブ小屋そのものが飛ばされ倒壊している。



写真-17



写真-18

なお、向畑地区においては、目立った被害は確認されなかった。

4. まとめ

9月2、3日に埼玉県越谷市での竜巻被害調査を実施した。

被害としては、屋根・屋根瓦や窓ガラスの飛散、飛来物による衝突、木造家屋の倒壊、小屋の移動・倒壊、電柱の倒壊などが見られた。

被害地域としては、直線状に分布しており、その線上から離れると被害の度合いは、大幅に軽減される傾向にあった。